



一緒に
見ようよ

未来の景子さんの
行動を……

よおく目を
こらして…光の
中心を見てごらん

…な

これは
……!?



!? 何をしているの

と…と…



…あなに?

私!?

は…白衣のような
モノを着て……

み…見え……



あ…ああ
あんなに……

ワ
ワ

ワ
ワ

—えっ

ワ
ワ

モ
モ

ワ

も……
もしかして
コレ…『私』

ほ
ほ

ほ
ほ

水着の
男子生徒を
覗き見て……

欲情してる
!?

自ら手淫
…オナニー!?

ち…小さな
水着におち○ちん
…ぎりぎりで
…もっこりしてる

なんて
ヤラシイの
…あっ
あっ

く
く
く
く
く
く

カ
ワ

カ
ワ

be in heat!

奈美505!5ガールズ前話? 最中ガガイ

ちやたろー 最新単行本!!
TENMA COMICS
『お姉さんはしーすくい♡』
大好評発売中!!

ご迷惑おかけしております。

ちやたろー



あ……
あの子の
ふくらみも
いい……なあ

あああつ

いやあ……
今すぐしゃぶり
つきたい……

ああ……



はああつ

あつ

ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ



あんっ

ああんっ

ああつ……

ニヤ

ニヤ

ガハ
ガハ
ガハ



ぐちゅっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ



……な

何よコレ……
こんなのが私だと
ゆーの？

見たとおり
だよ……
きみじゃなきゃ……
そっくりさんかな？
僕にはそうはとも
見えないけど……

おっ？
場面が
変わった



あつ……
あのう……

そこ歩いてる
きみたち……

——アレ？

今だれか
呼んだか？

え

どええっ!?

ドキ

ムギューッ

……私

な……
なんだあ!?

景子先生!?

ど……
どーしたんだ
ソレ!

うおっ

千千が!

うんっ
あのね……

困って
るの……

ムネが
はなれて

ま……窓がね

先週野球のボールで割れちゃって……注文しようとして大きさを計ろうとしたら——

急にしまっっちゃって……『胸』が……

ロックンしちゃだの

70リン

70リン

はさまって取れなくなっちゃって……

え——っ何ソレ!?

何やってんだかも——

助けてくれないかな……

ハッソッハッソッ

じゃあ……

オレがこっち側から押してみるから……

みこや

ドス

オマエ部屋の方からひっぱれよ

お……おっしや!

……えっと

で どうすりゃいいかな?

うん……

は……恥ずかしいんだけど

やっぱり……この場合……

『胸』を押しこんでもらうしかないよ……ね? きみに……

ほあ

え……

ええっ!

オレがかよっ……!?

センセのムネを……!?





つぶれ
ちゃうよ……

柔らかすぎて
押せる感じじゃ
……

コレって……

んなこと
言ったって……

ジュウ
ジュウ



ああん……

あ……

も……も……

もっと強く
押しこんで……



ああ……

さ……
触られてる
男のコに……

だ……だ……い……じ……よ……ぶ……
だから……

ギュッて
にぎって……
つぶして……

先生のムネ
……千ヨク



うわ
うわ

フカ
フカ
♡



私の……
オッパイ……

ああ……

も……も……と
いろんな風に
……触って
ほしい……



くちゅ
くちゅ

くちゅ

ジュウ
ジュウ
ジュウ
ジュウ





やあ

おめえっ
恥ずかして

ポポ

はあっ
はあっ

はあっ
はあっ

おまじー

くちゅ

え〜と

あまじり
みないでー

くちゅ〜

わっ
わわっ!

白衣 邪魔だから
取っちゃいますよ

で...
で...
で...

チク
チク
チク



あっ

えっ?

腰の
白に
おまじー

ビク
ビク
してー

ゴウ
ゴウ
ゴウ



オツケー——

それじゃ……

あつ

ズルッ

ズルッ

ズルッ

ズルッ

ズルッ

うわ……
ひっぱるたびに
うまいこぼスレて

あ……
や……やっぱり
おち○ちん
……だ

あつ
私のオシリに
男のコの
おち○ちんが
あたってるとっ

うわっ……
パンティーの
中に……

あつ

ああつ

ヤバ……
気持ちイイ♡

ズルッ

ズルッ

ズルッ



うう…ピチピチ
パンツと先生の
生尻にはさまれて
……

わあ~~~~っ
たまんねえぞ
こりや……

えっ

ううっ
……

うううう

う

ううう

ズル
ズル

こ…擦りつけて
くるぅっ♡

あつ

あつ

で…でも
めったにないぞ
…こんなの

ああつ

や…やばい……
マジメにひっぱって
やんないと……

ズル
ズル
ズル

ズル
ズル
ズル

ズル
ズル

ズル
ズル

TO BE CONTINUED!!

◀ うろく ▶

あつ



ああっ……
ウソみたい……

こんな状況に
…スゲに
なるなんて……

ああっ……
すごくエッチ
……♡

二人の男のゴに
私のカラダ……
いいように
もて遊ばれてるっ

なめ……
なめ……

なめ……
なめ……

う……

うわっ……

be in heat!

奈美と5人のガールズ前説?

景子とガジェット

まわりみんながインフルエンザ……

ちゃたろー



…あ

マズ…

ち…ち○こが
先生のフトモモの
間に…入った

スマタ?

ああつ
…ヤバツ

こ…これは
さらに…
挟まれて
…感じる



え…
ええっ!?

あっ

いゃん

うそ…

男のコの
おち○ちんが
私のアソコに…

うんざ

直接当たって…
擦れちゃう
…ああつ

そ…そんな
大胆すぎ…

ああつ

あつ



モミ

モミ

ちゅ

アッ



フフ……

待って……
だって……?

心にも
ないことを
言う——

先生と
して——

多少の倫理感
は残ってる……かな?

でも……

シテほしい
欲求には勝て
そうもない……

「淫美の目」の
副作用って
やっかいだよねっつ

うぐぐ

「どうして
ハンターになんか
なったんだろう……」

後悔いっぱい
の毎日……カイクン
を求めてやまない
日々の繰り返し……

よかったね——
美人に生まれて
きて……

ハメたい時に
ハメてもらえる
……そのポリウム
タップリの体を
抱きたくない男は
いないしね——

結局……
エロな毎日を
未来の君は送る——

こ……こんなの
ウソに
決まってる……

ちがう……

んくじゃあ
とことん見て
判断すれば?

「本物」だとゆー
確信ができる
まで……さア

ダ……ダメツ



入れちゃ……
ダメ……

おめえ

フッ
フッ
フッ

しゅゅ

しゅゅ
しゅゅ
しゅゅ



はあ

はあ

ダ…ダメよっ
やめて……

あん

あ

ちゅる

ちゅる

はあ
はあ

い…今の私
たぶん
拒めない……

イヤ……

モモ
モモ

生徒と先生……
なのよ……ああっ
ダメよう……

ああっ……
入れちゃダメエ

ちゅる
ちゅる
ちゅる



ゆーこと聞いてくれないの〜っ

ダメ...

な... なんてっ

あつ... えっ... ええ〜っ!?

あ...

あつ

あつ

あつ... あああつ!

わっ... わわっ

先生のオ○ンコ...♡

いやああ〜っ!

は... 入っちゃった♡

あ...



やだあ……
本当に……

や……
やつ

はあつ
はあつ
こ……
これが

入れちゃった
のくっ!?

先生の膣内
かあ……
キモチいい……♡

あっ……

ああつ……

あっ……

あ……

あつ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ



はあっ
はあっ

あ

あ

こんなのって
...ダメ
セックスは
ダメよ

お願い...
ぬいてっ!

あん

はあっ
はあっ

やっ...
やだっ

あ

ああ

あ...ああ

あ...ああ

す...すげ

あ

き...
気持ちイイ♡

ああ...

ダメ...
ああ

絡みついて
...放さない
このカンジ...

うわ...

な...なんで!?
濡れまくりにのに

ぐちゅっ
ぐちゅっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ



あつ
あつ

強い……
ああつ……!

あああつ

あつ

グチャッ
グチャッ
グチャッ

グチャッ
グチャッ

ダメって……
言ってるのに……
……

ああ……
でも……

気持ちいい……

だけど……
どうしよう……

ま……前の彼に
気づかれちゃう……

ゴ……ゴメン
先生

ううっ……

そ……そいつに
気づかれない
うちに……

すぐに
フィニッシュ
させるから……

あつ

ユサ

あああつ

はあ

ユサ

ユサ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



え!?

はああっ
…あっ!

せ…先生
もうダメ…

はあっ

イク…
イク…

…ああっ

あ

TO BE CONTINUED!!

◆ 33 ◆

ふあああ
あつ~~~~つ

ああつ……
先生すごい……
熱くて……

トロけるウ……
…チ○ポから
天国行き♡

あつ……
ああつ!

あつ
ゆ……ゆるめちや
イヤ……
もつと……

もつと深く
突いてえ~~~~つ

be in heat!

奈美505!5ガールズ前巻?

景子アゲゲイ

花見は自宅のベランダからしました。

ちやたるー

ああ……
で……出るウ

も……
もつとシテ
たい……

あ……でも
やっぱ無理……

うらう……

うら……

ちやちや

ちやちや



!? うえっ

抜けた 抜けた

おっ やったじゃん 先生!

あう

びび

ポタポタ

びび



...あ

オイ...

ストゥ

ちよ...ちよっと お前...

なんてこと してんだよ...

え... ええっ!?

お前... あ...

なんた かしだ?

コッ コッ

ズッ



うん

入れちゃって
るよ〜っ

い…

うわ…

う…

モ〜ッ

な…
なんだよお

後ろから引っぱって
…ドサクサにセックス
しちゃったのかよ〜っ



い…
いくら…

だ…
だからかあ〜っ

いくら…先生のオッパイ
吸っても怒らんかった
のは〜っ

ドロオ…

ビクン

ビクン

ゴッ

ズル

…違う

い……
入れるぞお
オレも……

あ……あいつも
ヤッたんだし
……

オレだけダメなんて
こと……ないよね

う……

ね……ねえ？
先生……

ちゅ
ちゅ

この場合は
……違う

私が誘ってる
わけじゃ
ない——
気絶してるん
だもの……

違う……か

なるほど

は……入るよ
ホラ……ア

こんなにも
ぐちゃぐちゃ……

あ……あとで
怒らないでね
……先生……

ああ……





う……

うわ……あ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ううん

う……

う
オ……オレすぐ
イツちやい
そう……

ど……どのくらい
もったんだ？
アイツ……

こ……
これは……

ものスゲー
絡みつき
……

う……
ううん

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



きもちいい
先生さん

又ハハハ

…確かに

ぐちゃっ

ぐちゃっ

うん

うん

ズルッ

ぐちゃっ

ぐちゃっ

一見不可抗力にも見えるが…

よく見て
ごらん

未来のきみを
よおくね…

ぐちゃっ

ぐちゃっ

ぐちゃっ

目をくらして
…よおく

ズルッ

ズルッ

うす田!?

—イヤ
違うねっ

最初からだっ

すでに気がついて
いる—!?

気絶するワケが
ないんだっ

スッ倒れた時に
下の子が「クッション」に
なってくれた!

ワザとか?

気絶したフリを
してもう一人の子も
誘ったんだっ

—つまり
こうなった原因は
自分のせいにせず
…あくまで人のせい
…責任転嫁だっ

計算高くて
ズルイ女になっちゃ
ったみてーだ!

「三穴挿し」

短時間で山ほど
イける たぶん……
あの……

そしてあの体勢は
アレを望んでる……

はんっ

はっ

はっ

はあん

はん

はん

TO BE CONTINUED!!

つづく

ーにつ

「二穴挿し」を
私が望む!?

バ……
バカなっ!

すげ……

からむ
からむ
からむ

ありえる話
でしょーよ

より快感を
求めよーとする
キミだもの……

ねえ
おしり
おしり

入れてほしい
ハズ……

もう一本の
チ○ポをオシリの
穴にも……ね♡

は……

be in heat!

奈美505!5ガールズ前話? 景子ドガテス

景子CDドラマ、声優ファン生ツバもの!

ちゃたろー



う……
動かすたんび
……ああっ
ふん

こ……これは
ホントもたない
……
もも

フクザツなお肉が
締ま……
ズリ具合……♡

これが先生の
オマ○コ……
オトナの女の味イ
……♡

ぐわっ
ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

はあっ
はあっ

はあっ
はあっ

もも

もも



ね…今

たたいたよね…

下の子の
ハナの頭を…

ん…
うう…ん

一本じゃもう…
物足りないんだね…

ウ…

ウソ…
ウソよっ

起こして入れさす
のが目的…
なんじゃない？

気持ちには
わかるけど…

こんなの
絶対…

や…やっぱり
違う…

認めたくないって…
でも信じるしか
ないよ—

未来の私
なんかじゃない
…

『淫美の目』の副作用は
理性をなくすほどの
性欲増進…

う…

まだマシだよ…
人のせいにはできる
余裕があるぶんね

ギョウ

疑いながらも
どこか…少しずつ
確信になってきて
るんじゃない？

アレはきみだよ
…ウソじゃない

『未来のきみ』の姿
—ホントは…

そして……
こーゆう風に

アソコと
オシリの穴……の
同時ピストン……

それを望んでるん
だよ 未来の
きみは~~~~っ

一時停止
かこい

うあっ！

ああっ

あああ
——っ

今のきみの状況と
違うところと
いえば……

自ら欲してる
とゆーところ

オシりに
チ○ポ
大歓迎！

いずれは
あなる……
なるっ

楽しみだね
——♡

はあん

あ





う……

ハズミチ
ハイコ……♡

ハイ……
ハイ……
ハイ……

もっと……
もっと……
もっと……

え……

ええっ!?

わ……わわっ
先生……?

セ……セックス
してる!?

え?

なんで……?
ついさっきまで……
オレと……アレ?

そ……そっか……
アイツも先生に
迫って……

仕方ないか……
先生セクシーすぎ
……だもの

……ふっふんっ
んんっ……

んっ……

あ……ああっ
ヤベ……オレもまた
勃ってきた……

お……

も...もう一回 シたい
オレも.....よ



ズ
ズ
ズ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

あああ

あうう



あ.....
き...きたっ

ピキ

ああっ

ピキ

や...やっど
後ろの
穴にも.....

ああっ.....
すごい.....

コ...コレ
いい...♡



気持ちいい
.....!!

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

二つのチ○ポが
私に出入りしてる
.....

す...す...
ああ~~~~



ズッ
ズッ

ポッ
ポッ



んああう

っ

あう

はあ

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう

あう



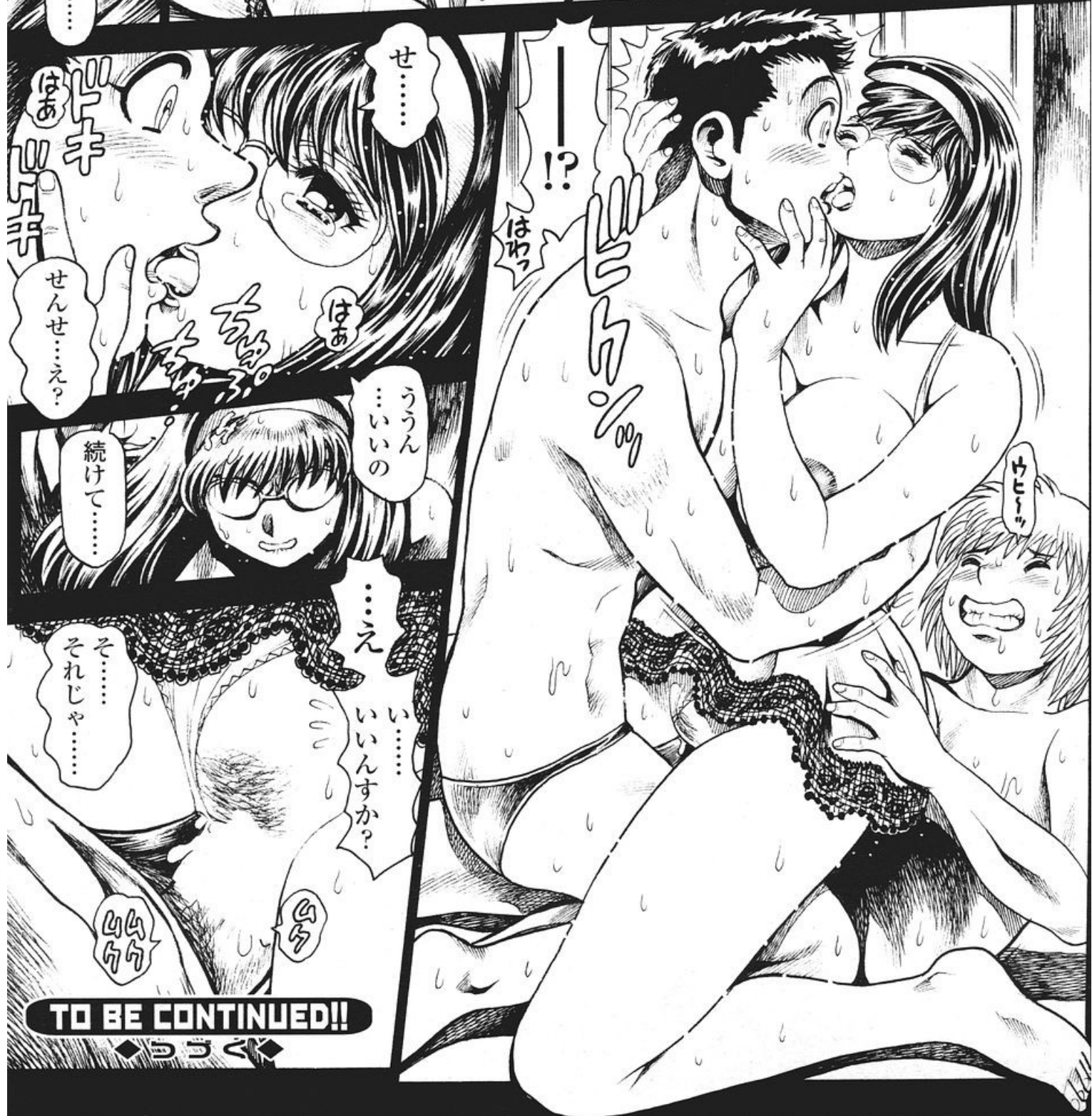
あ……
あ……
あ……

あ……あれっ?
先生起きてるっ
いつの間に……!?

げ?
げ?

うわ……
なんだか
スゲエ気持ち
イイ……?
せ……先生の
イロッぽい声も
また……

せ……先生っ
こ……これはね
……



せ……

はあ
ドキ
ドキ

せんせ……え?

ちゅっ
ちゅっ

はあ

ううん
……いいの

続けて……

……え

そ……
それじゃ……

い……
いいんすか?

!?

はあ

ナニ
……

TO BE CONTINUED!!



未来の私……

こんなのが……
信じたくは
ないけど……

喘ぎ声や……
しゅわんしゅわん

……ふうん

うんっ

うむっ

いくつも
自分だと感じ
させられる部分
がある——

くそ……いったん
認めてやる

あ……

すず……
い……

これは私——
弱い私だ……

「淫美の目」の副作用で
墮落してしまった
意思の弱い私——

欲情を抑えられずに
大事な生徒たちにまで
手を出すほどの
女に……

ああ……もうなんて
美味しそうにクチビルを
すすってるの!?

笑みまで浮かべて
……いやらしいの
バレバレじゃないっ

こんなのが
「ハンター」を続けた
なれの果ての……私!!

うむっ

むむっ♡

ちゅぽぽぽ
ちゅぽぽぽ
ちゅぽぽぽ

ちゅぽ

ちゅぽ



あああっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

うわっ...
せ...先生

んんっ?

す...すっ♡
ああっ...

んんっ?

はあっ
はあっ

んんっ

んんっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

はあっ
はあっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ズルルッ

ズルルッ

どうやら
やっこの現状を
受け入れられた
ようだね……

かすかにあった
抵抗する力……
抜けてきたじゃない

あの子ヤラシイ
女は未来の自分
だってコトを――

クク……

うわ？

うわ……

ん？

ん？

ぐ……う

うあ……

んぐぐ……

そ……それは
同時に……

ヤツの能力をも
認めなくては
ならない……
とゆーコト……

……



時を自在に
操り移動できる
能力——

そんな
夢みたいな能力を
持った「敵」……

だ……
だとしたら……

私たちは……
ヤツに勝てない
……!!

例え
勝っても……

例え勝てたととしても……
その寸前に過去に
戻られ やり直されて
しまう……

勝てるワケが
ない!!

何よ その能力
ありえないっ
反則!!

こ……これが
「上級淫魔」と呼ばれ
恐れられる所以
なの……!?

マ……マズかったわねっ
ヤツのふところ
さえ飛びこめば
勝利のヒントが
掴めると思ってたけど
……

逆に「負け」を
確信させられて
しまうことに……

た……
戦う前から

気持ち
がくじけてく……

……

あ
あ
あ
あ



熱いものが

私の中の
.....

ヤツとの……
戦いへの意欲が
消えてしまう

みるみる
冷めて……

……なっ

何言ってるの
私……ダメよっ

弱気ダメッ！

リーダーとして
……仲間に申しわけ
ないっ——

必ず有力な
情報を持ち帰って
……

こ……こんなことで
……くじけてたら
ダメ……

うあぁ

あ

あ

お

画面のむこうの
男のコ...もう
イキそう
だよー

再戦する

そして
必勝!!

...!
こうなったら
すべて受け入れて
体験して.....

「次」のために
役立たせて
やるっ

んあ...
先生も
もうダメ

オオオオオ

イク

あああ

まだ
ダメよ

え...?
や...やああん
もうなの...

も...もっと
シテたいのに

ダメ





あー

あー

ギョッ

あー

わあ

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

ゴ……
ゴメン先生……
オレも出ちゃう……

あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー



うー! 161616

うー!

イクぞ...

...う...?

ああ〜

TO BE CONTINUED!!

◆ 53 ◆



!?

なっ……
長い!?

ま……まだ
射精が
続いて……!?

そ……
そりゃあね

この「間」が
サイコーなワケ
だしー

す……
少しでも
長く……

ひたって
たいしー

あう

あう

もうイッペン
イキ直そう
かな〜っ!?

お!
お!



アッ

グッ

グッ

グッ

be in heat!

奈美505!5ガ-ルズ前巻?

景子大ガテバ

景子さんCD付き単行本出ます。

ちやたる

ドクッ

!!

「時」をリピート
された!?

ドクッ
ドクッ

射精を
楽しむだけに
能力を使う……

フザけたやつっ

最悪で
……

最強の
能力を持った

負けたくないっ
こんなヤツに——

最後には必ず
絶対に……

倒す……
たお……

景子さん
きみは……

ボクの「夢」の
手伝いをして
くれる——



こうしてる
今も……

お
きみは……

きみは……

そのために
連れてきた

ボクの「夢」を
現実にするための
促進剤として……

きみは役立って
くれている

ボくら「淫魔」の
居場所を現在より
心地よいものにする
ため……

「実」の完成型が
大量に必要

きみの三つの気……
やる気 根気
勇気はやっぱり
ジャマ……

立ち直る
可能性は少しでも
ツブしとかないとね

もっともっとと絶望して
ボクの都合のいい
モノに――

「淫美の目」を一番
長く保持してる
きみがいる……

フツ
フツ

そのためには





「実」を育てて
くれる木の……

最高の「養分」
として――

必要！

クク……

しかし景子さんが
ボクを探してたのは
驚いた……

同時期に
まさかきみの方から
来てくれるなんて
……
ボクらは気が合う

……!?

な……なに?
ヤツが話して
……



……

!?

……

ここは……!?

王ツツ!

さ……
さっきまでいた
教室じゃない……!

こ……この
二人は……

画面の
向こうにいた……

入……入れかえた
……の?

体を……
また……

こ……今度は

さっきまで画面で
見てたいやらしい
私……!

スー

シビラッ

ま

ま

ス

ス

ス

ス



ゴッゴッ

「やることは
やった」...とゆー
その後の状況
.....

この後に
何かあるのか
...!?

ヤ...ヤツは私に今度は
何を...体験させたい
!?

う...
くそ...

この体も
.....

思うように
動かない.....

!!
ゴッゴッ

立ち直る可能性は
ツブしとかなないとね

あくあつ

こんなクタクタに
なるまで.....
まったたく.....
またやらかし
ちゃったのかよ

だ...だれ!?

スト

まったく……

ダメな姉ちゃんになつちまったもんだぜ

……

——え!?

弟に恥かかせんじゃねえよっ

約束したろ——家に帰るまでは辛抱するっ

生徒には手を出さない——

なんでそれぐれ！守れねえんだかつ

え……

ええっ!?

あ……あなた毅……なの???

弟の……

す……

すごく……大きい！

な……何年後なのよコレ!?!?

ドキ

ドキ

ドキ

アセ

アセ

ズズ





なんだソレツ
とほけて
ゴマかそーって
のか？

いい加減
しっかりして
くれよっ！

一体いつまで
「淫美の目」なんかの
魔力にとりつかれ
てんだっ！

20分



ホラもう
帰るぞっ

あんまり
オレの手を
かけさすんじゃ
ねーよっ

いつだって
ねーちゃん
ねーちゃんて

毅にふたれた
.....



いやらしい
私のせいで
弟にまで迷惑を
かけてる.....

い：「淫美の目」の
存在も知られて
.....



あんなにも私を慕って
くっついてきてくれた
毅に



ムンズ

ココで
見てくか

おっと……
帰る前に

ウッ!

ウッ!

ウッ!



いーから
早く
アシ開けて

毅!?

たっ たっ

エ!?

アッ!

エー!?

な……
なんで?

えっ?

ええっ!?

ウッ!

アッ!
アッ!
アッ!

わっ

ちよ……
ちよつと
殺い!?

く
30
30
30
30

なっ……
なに!?

何すんの
っ!?

エッ?

エッ?

あー?

なんだよっ
身がまえん
なよっ!

や……
やだっ!

あんっ

い……
いやっ

いつもだろー
チエックすんだよ
チエック!

キャーッ

チエ……
チエックつて?
…ああっ

あうっ

な……なんでっ
ああっ!?

そんな乱暴に
…ああっ!

ああっ

あっ

TO BE CONTINUED!!



あー
やっぱり

見てみろっ
コイツラの
ザーメン こんなに
残ってる……

ああっ……
あっ

ああんっ

膣内出し
させんなって

あれほど
言ったのに

ココで全部
放出させてけ
よっ！

たした
毅の……

毅のユビで
私…感じて

あーっ
あーっ
あーっ

ズル
ズル

あーっ
あーっ

ズル
ズル

ズル
ズル
ズル



ダ…ダメッ
弟に感じちゃ
…ああっ
いけないっ……

でも
このエビ……
す…すごく
感じる…!?

お…おいつ
動くなって
や…やり
づらいなっ

な…
なんでっ!?

こ…このカラダは
さつきよりも感度が
高いっ—

ぐわん
ぐわん

ずちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ

ぐわん
ぐわん

ぐわん
ぐわん

ちやたろー

CG彩色：びるあき



あうん

う……

ううん……

タタ

ン

おわー

ン

いつ……
痛あ~~~~

ポタッ

……う
ううん

ポタッ
ポタッ

ン



い……
いたた……

ハチヤッ

むがっ

……あ

毅……

ゴ……
メ……
ン……

……せへり

……

……



じ……
事件で……

何か……

何か……
あったの!?

ああっ!

ぶわわっ

ぶげっ!?

ああっ……
ゴメン
なさいっ
ゴメン……

びしょ



あ……
ダメ……

す……すぐに
どきたいんだけど……

く……
く……
く……お……

この体……力が
入らない……よ

ガリ
ガリ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

ぐっ
ぐっ
ぐっ

お……おい
押しつけすぎ
だろ……

いいかげん
このデカケツ
どけろ……

あつ



うあっ……
あああ
くっ!

そんなこと
したら……
ダメ……あっ

グッ……

グッ……

あうっ

あつ

あつ

ダメ……
ダメよっ

こんなの
ダメエ〜!

なっ
何言ってるの?
きよ…姉弟でしょっ

はあ
はあ

グッ

ズッ

グッ

グッ



あああ
くっ

ダ：ダメ
抜いてっ

抜きなさいっ
毅：ああっ

ああっ

ああっ

グッ

グッ

グッ
グッ
グッ

イッチイチ
うるせーんだよオ
ねーちゃんはっ!

いやああ
~~~~~

このカラダは  
こーしてほしいん  
だろっー

男の太いち○ポで  
つつついてほしいん  
だろオ〜!

ああっ

ああっ

グッ

グッ

グッ

チ○ポ欲しさに  
オレの布団に  
もぐりこんで  
きたのは――

毎晩  
毎晩  
毎晩!

ねーちゃん  
だろがっ

おお  
おお  
ぐちゅ  
ぐちゅ  
ぐちゅ

今さら  
何言ってるんだか  
――!

そ…そう  
だったの……

毅が泣いて  
いる……!

毅は私のために  
しかたなく  
……こんなことを

どうやら 未来の  
私の淫乱ぶりは  
尋常じゃない  
らしい……

弟にまで  
手を出してた  
なんて……

でも……  
「事件」とか……  
「みなさん」とか  
わからない……  
それは一体何?

トゲトゲトゲトゲ!!!

!?  
毅…?

ぐちゅ  
ぐちゅ

あー

あー

あー

あー  
あー  
あー